

# Fate / delusions of grandeur

2006 SUMMER  
BAKURETSU FUSEN PRESENTS



**For Adults Only**



おお……  
おお……

な…  
なんだこれ  
……？

…なんか  
色々間違ってる  
ような…

こ、この…  
いじめっこ  
2人組が…

こんな格好で…  
こんなまなざしを俺に  
向けてくるなんて…

そつだ…  
きつと俺は  
悪い夢でも  
見てるんだな…

# Fate

delusions of grandeur

バゼット・カレンさん 妄想ver.



よ……  
よしっ、  
これが夢なら  
……!

!!!

何も  
恐れる事は  
ない……!

アッ

きや……!

アッ

アッ

ちよ……

この場を借りて  
積みもり積もった  
日頃の礼を  
……

ちよっと  
士郎君?!

くっく……  
たっぷりっ  
お返ししてやる  
……!

アッ

アッ



よし…まずは  
お前からだな…

たく…この  
ボクシングバカめ…  
**クセ**

ちよ…

後出しジャンケンのお返しだ  
思い知れ……!

ま、待って  
そんな…!!

ぐっ

あんっ

あうっ

ううっ

う…うおおっ  
気分いい  
……っ!

お、俺が  
この2人を  
圧倒してる  
なんて…っ!

はうっ

あうっっ!

**ア**

**ゴ**

**ウウ**

**クセ**

**ア**

**クセ**

**ア**





ふあっ?!

あうっ

くうっ

んんっ

あんっ

ああっ

ひああ!

ふああ!

だ...だめえ  
入れないでえ  
...っ!

くくっ、そうか  
そんなにお尻の穴が  
いいが...

なら、たっぷり  
弄りたおして  
やる...!

や...  
やああ!

だ、だめえ  
そっちはああ!

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ





んああっ

だ、だめ  
士郎君……!

そ、そんな  
奥まで  
……っ♡

あ……あ  
あ……あ



は……ああん  
も、もう  
だめえ……っ♡

お、お尻が  
熱くて……っ  
もう……私……っ

でっ  
出るうっ!!



んああん♡

んんんん♡



くっく...

いい顔になってきたじゃないか、2人共...

はあ...♡

あ...あ♡

だ、だめ 士郎君...

はあ...♡

はあ...

い... いやあ

も、もう 許してえ♡

よしよし... これからたっぷり可愛がってやるからな...!

ブル

ブル

ブル

...なんか こんな事 考えてますけど コイリ...

↓妄想投影中

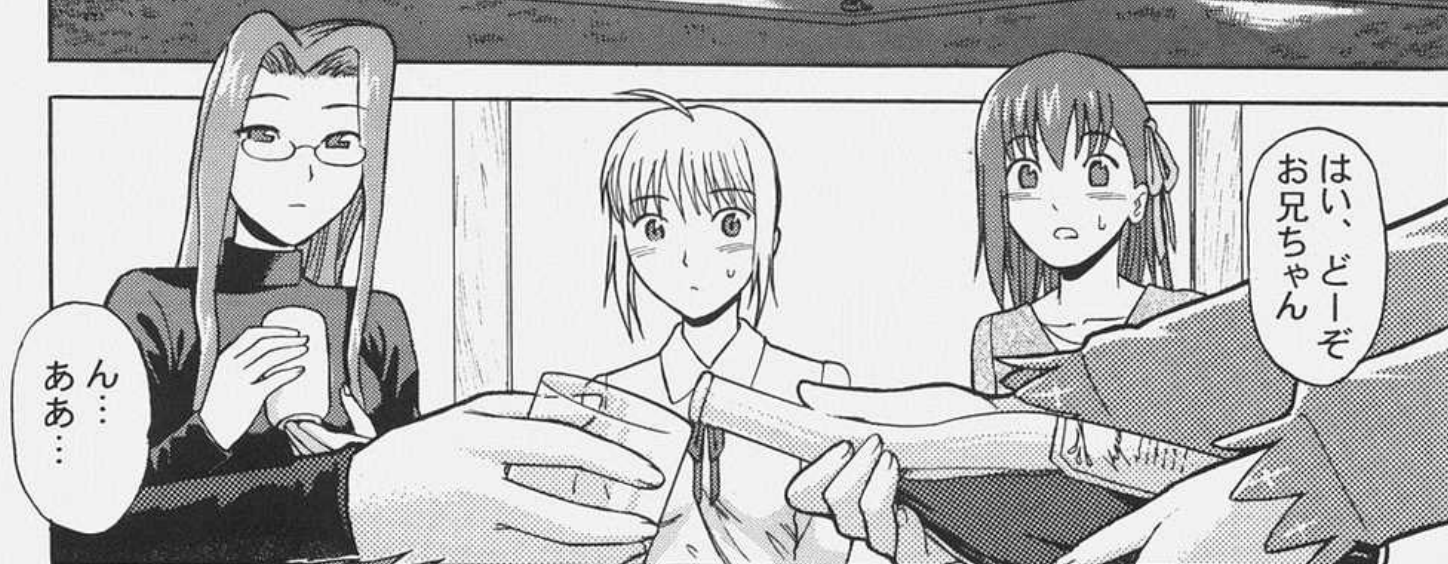
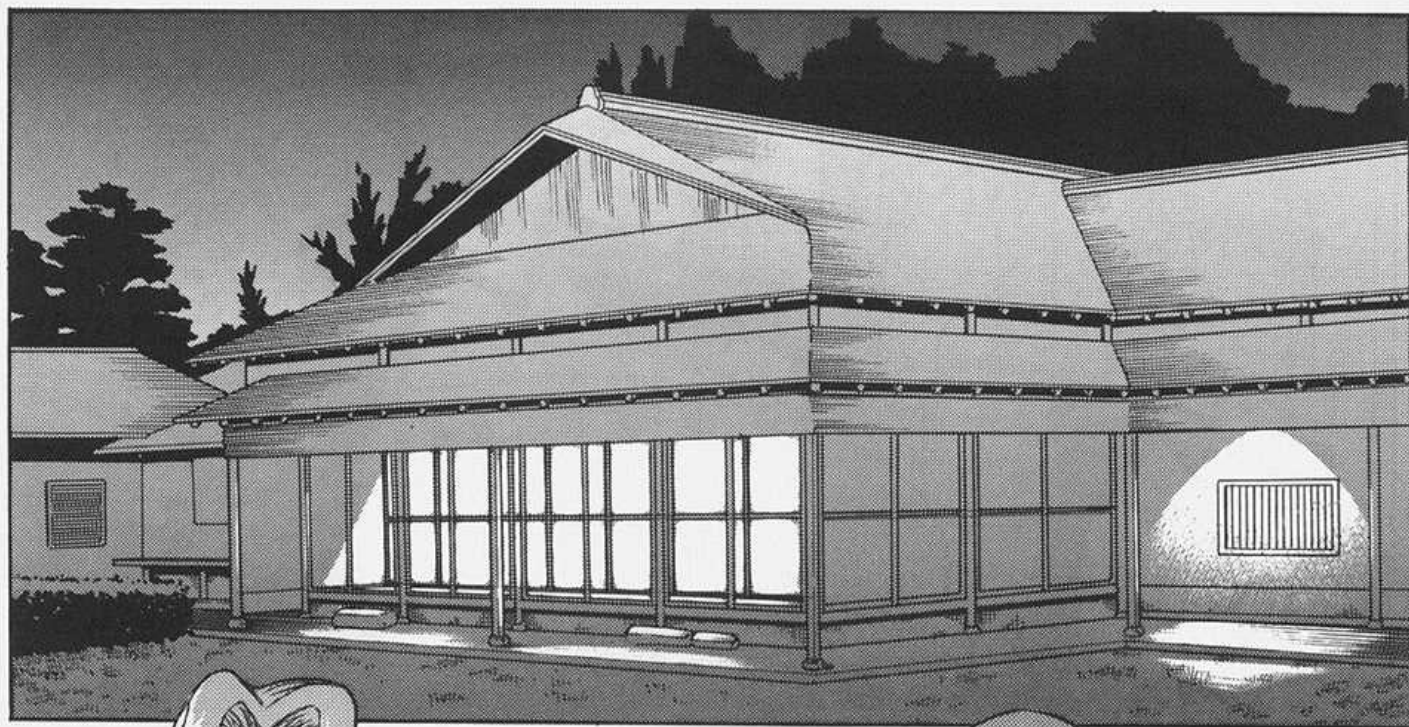
ほほう

ブルキキッ

じゃ、景気よく 起こしてやるか このかキ...











もう、遠慮  
なんてしないの  
お兄ちゃん

これは私からの  
感謝の気持ち  
なんだから

ああ…  
ああ…

ふはー

ああ、結構  
いけるぞ  
コレ…

だ、大丈夫  
なんですか  
先輩…？

それに折角の  
イリヤからの  
差し入れだしな



…でも  
妙に  
飲みやすいな  
この酒…

そんなに度数  
低い酒じゃ  
ないのに  
…



んっ



ふあああ

ぼんぼん

せっ  
先輩?!

だ、大丈夫  
ですか  
シロウっ?!





はーいっ!  
はーいっ!  
注目ーう!

え?!

えっ?!

フ…  
随ちた…!



へ…?

それでは「」  
第三回…



あの…  
何事ですか  
凜…

ふふ  
『妄想王』  
よ  
セイバー  
『妹キング』  
『姉キング』  
企画に次ぐ  
第三弾!



『衛宮家妄想王  
決定戦』を  
開催するっ!



フフ…  
その通り

それは  
アインツベルン  
特別製なのです

凜として  
私達には  
飲ませようと  
しなかにてぞし!

するとこの  
お酒もまともな  
代物では無かった  
のですかね?





そのお酒には  
人の中に内在する  
妄想を増幅させる  
効果があるの

今のお酒はもう  
お題を振るだけで  
いろんな妄想を  
掻き立ててくれるわ



はあ

そう！そして  
そのイメージは  
この『紫一号』を  
媒介し…

衛宮家のモニターに  
投影されるといった  
按配になって  
いるのですっ！

スタンド

バチッ

バチッ

隠者  
……？



あの…  
そういえば  
タイガは…？

ああ、彼女には  
今夜は会談大会  
って言うとしたわ

この企画には  
ちよつと邪魔な  
存在だったから

と  
いうわけ  
でー

キラリ

ひっ!!



さあ士郎！  
アンタはセイバーと  
どうしたいの？！

思うさま  
妄想の限りを  
ぶちまけなさい！

えっ？！

ん？？



では  
最初っ

士郎の  
忠実な下僕  
セイバー！





せ…

セイバーは  
ねええ…

もわ～

おー  
来た来たあ！



海外からの  
留学生として  
穂群原に  
入学させて

穂群原の制服  
着せて…  
年下だから  
後輩ということだ



夕方、  
誰もいない  
教室に呼んで…

んっ

ん…

ふあっ?!

2人きりで  
その…  
色々  
してみたい…



いや何を着ても  
似合うなあ  
セイバーは…

あ…

ああ

だ…  
だめ…!

こらっつ、  
学校ではちゃんと  
先輩って呼べって  
言っただろう？

まったく…  
覚えが悪いぞ  
セイバー

ふあ…し  
シロウ…

シ…ロウ…せ  
せ…んぱ  
…い…

いけません  
シロウっ  
こんな…

だ、だめです  
教室の中で  
こんな…

し…  
シロウっ!



ふあ…  
せんば…っ

しっ…  
士郎先輩  
…っ

だ…めです  
これ以上は  
もう…

よし…  
きちんと  
言えたな…

あ…あ

ああ…  
そんな…

先刻から  
ずっと欲しがってる  
みたいだしね…

よし…  
それでは  
ご褒美をあげよう  
セイバー

そんな…  
先輩…っ

あう…っ!







はあうっ♡  
ああ…熱いです  
シロウっ♡

シ…ロウ先輩  
のがっ…わっ  
私の中で…あ  
……!!

ふぁうっ♡

あうっ♡

ふぁうっ♡

あうっ

せん…ぱいっ  
シ…ロウ  
先輩…♡

ああっ♡

だめ…です  
もう私…  
もう…♡









あ…  
あの…

そういうのは  
私は  
ちよこ…

まーまー  
そう言わ  
ずに♡

ていうか  
もう始まっ  
てるわよー

もあ～

えんぞ?



うーん…  
ライダーには  
やっぱ…

おや  
士郎

キイ…

いらっしやい、  
どうか  
しましたか?

穂群原の  
保健室の先生に  
なつてもらって



それで色々と  
診察して  
もらいたい…  
個人的に

え?  
ここ?

ここが  
苦しいの  
ですね?

うひゃ?!

うん…  
うん…





ちよっと  
失礼…

で、では…  
こちらに  
どうぞ  
士郎…♡

私が優しく  
揉みほくして  
あげますから…

あっ…

まあ  
大変!

なる程…  
これでは苦しい  
筈ですね…



さあ  
力を抜いて…  
私に身を任せて  
下さい…

うふ♡  
かわいい…

すく楽に  
してあげますね  
…士郎♡

ハア…

ハア…









ふうっ

ん…ん

ん…

フワッ

わ…私も  
ほ、欲しくなっ  
てしまっ…♡

す…  
すみません  
士郎…っ

ハア…

あ…

ふふ…士郎  
まだこんなに  
硬い…♡

ハア♡

さ…さあ…  
来て下さい…  
私の中に…っ

ハア♡



はあ…  
はあ…♡

はあっ、し  
シロウっ♡

きっ  
来てく  
ださい  
もっ♡

私の中を…  
シロウので  
満たして…♡

あ…あ♡

ああ…あ

し…  
士郎…♡  
す…  
士郎…♡







ん！

わあー  
何ですか  
先パーイ♡

是非とも  
教えて  
欲しいな！

魔女っ子…

ちよ…ちよと  
待った待ったあ！

ぞく

見  
参  
♡

ハア！  
お待たせ  
みんな！

愛と正義の使者  
カレイドルビー

ひん

ば





ほらあ  
士郎ったら  
もー♡

ちよ…  
遠坂？

という訳でマナ  
早速士郎の精液  
ゲットだぜー♡

いいから  
後は私に  
任せときなさい♡



ん…♡

たく、士郎  
可愛いんだ  
からあ♡

んっ♡

ん…ん

もー  
こーなったら  
お姉さん  
足でこいちゃうぞ♡

ふふ…♡





ああっ

ほりほり♡

どーお？  
気持ち  
いいでしょー？

あっ…！

ちよ…  
と、遠坂  
…っ！

だめだっ  
そんな…  
あ…あ！

ん…ふ♡

あん♡

うっうっ  
うっうっ！

もう…  
早いわね  
士郎ったら…♡





もう…  
士郎ったら♡

ふふ…  
まだよ…

今度は直接  
絞りとって  
やるんだから…

あれだけ  
出しといてまだ  
こんなに硬く  
して…っ

んあん♡

ぷりん♡

アハ♡

ああん♡

あん♡

あは…♡  
熱っつい  
士郎…っ♡

いいの…っ  
ま、またいっぱい  
出してえ…っ♡

アハ♡

アハ♡

アハ♡



と…  
遠坂っ！



あん♡

ビク

はあ…

はあ…  
士郎♡

…士郎♡

うわっ  
何アレ…

かなりギリギリ  
くさくない？  
あのカッコ…

エエ  
ホントに…

まったく…  
姉さん裏で  
先輩と何して  
遊んでるんだか



でも、あんま  
設定が生かされて  
無かった様な  
気もするけど…

ただの  
コスプレじゃん  
これじゃ…

いやいや  
そんな…

魔女っこで  
ネコミミ

つて言う時点で充分  
反則的じゃないですかあ











お…おなべ…っ  
おなべ…火が  
かかっていますから

もももっ♡

もももっ♡

せつ、先輩  
そのっ…

♡♡♡

♡♡♡

うん、ホント  
いいお嫁さんに  
なれるよ、桜は



♡♡♡

♡♡♡

あんっ♡

あ…



ハア…

ああ…  
そんな

ハア…  
ハア…  
ハア…

ご…  
ごめん  
桜…



俺…もう  
我慢出来ない  
よ…

今すぐ  
欲しい…  
桜…

そんな…  
先輩…っ

♡♡♡





ああっ?!

うううっ  
桜っ……!



あうううっ!  
はううううっ

せっ  
先輩っ

ふあ……あ、せ  
先輩っ……♡

ああ……あ  
だ、だめです  
もう……っ♡



あんっ♡

そ、そんなに  
されたら私……  
私……っ♡





はああ

はあ...っ

先輩...♡

せっ  
先輩...♡

へえー



今までの  
中じゃ一番  
現実的ね！

ええ...  
ええ...  
家庭的で  
いかにもサクラ  
らしい...

で...  
ですよね?!  
ですよね?!



いやー  
よかったですね  
サクラ!

士郎は  
こんなにも  
サクラの事を...

そんな...  
そんな風に  
思ってくれてた  
なんて...

せ...  
先輩...♡

へっ?!



ヒッヒッ





ぬ

おお  
凛!

生き返った  
のね?!

気が抜けないわ…  
やはりこの企画  
危険だったわね…

くっ…何てこと…  
今ので桜の  
暗黒面が  
全開に…っ

あの…  
サクラ?

先輩…  
あの…私っ  
言ってくれば  
いつでも…  
その…

あ…



おい  
その姉妹

もーその辺に  
しときなさいって

主催者として  
姉として  
暴走娘を放つぽとく  
訳には行かないわ…

そうは  
行きますか  
つてーの

あら  
姉さん  
もつと  
寝てれば  
良かったのに  
…



ふ…  
藤ねえ…

う…  
うーん…

え?!  
アンタ  
イクの?

っーか、  
アンタが一番  
犯罪的な光景に  
なりそうな感じ  
なんだけど…

そわ

そわ

しよーがないな  
じゃ次は  
私ね?

ダークな雰囲気  
を  
払拭すべく  
私とお兄ちゃん  
で  
さわやかなオチを…

ふえ?

おん





おいーす  
諸君！

きゅん♡

穂群原の  
みんなの  
アイドル！

きゅん♡

はっん！！

タイガー藤村  
先生の  
登場だよーん♡

朝から元気に  
してるかなあ？



ふ…  
藤ねえ……っ

ふ…

ゴゴゴ





かあー♡ たた たた

だあーあ  
あああ！

ま、待て  
藤ねえ！  
ーっ！

と、止まれ  
藤ねえっ！

崇めよ諸君！  
これが新生  
藤村先生  
だよーい！

頼むから  
止まってくれっ

やだ！

全校生徒にこの  
可愛いカッコを  
見てもらうのだ  
ー！！

止まれっ  
つってんだろ  
このバカとらーっ

いい加減にしろ  
藤ねえっ！！

うわあっ？！

へっ？！

痛っ！





えっ?!

す…



いてて…

だ、大丈夫か  
藤ね…

もー  
士郎ってば



え…?  
え?!

叩  
叩

抱きついて  
強引に  
押し倒したり  
して♡

ちっ…  
違っ…!

そんなにも  
お姉ちゃんと  
ねんごろに  
なりたいのー?



お  
お

ちよっ…  
藤ねえっ!  
ネコがトラが  
いっちなんだよ

もーホント  
しょうがない  
子だにやー♡  
かあー♡





ちよつ…  
待てつて  
藤ねえっ!

あり♡

よせつてばつ  
みんなそこに  
居るんだぞっ?!



うあ  
お前ら?!

な…  
何してる  
士郎…?

おいおい  
マジかよ…  
衛宮あ…



ほら  
藤ねえ  
見てるから!

ほほう…  
これは…

え…え…  
ええ?!

お…おい  
見ろよ、あれ!!

みんな  
見てるから!



ぬあ

ああ

あら…  
なんだか  
悪い方  
入っちゃった  
みたいね…

どうする  
イリヤ  
次いつとく?

んー?  
もういい…  
やめとく…

何かタイガに  
全部持ったか  
気がするもの…





…てなわけで…

本来なら夏コミの新刊用に準備していた本だったのですが夏にかけての体調不良により遅れに遅れ、ようやく発行に至った次第です…いやはや。

いや、結局の所ずるずる引きずってしまった自分が悪かった訳ですが、夏コミの際ブースに来ていただいた皆さんには申し訳ない事をしてしまったと思っております…  
本当にごめんなさい…

つーか、僕自身もブースに居るのがとてもつらかった訳ですが新刊準備できないイベント参加がどれほどつらいものなのか身にしみてわかりました(汗)でも体調の方もだいぶ良くなってきたので、気を取り直して行きたいかと思えます。  
なにとぞよろしく…

次は冬コミですが…なにぶん夏コミがあんな感じだったので、正直次受かるかどうかわかりませんが(汗)でも本だけは作っていかうかと思ってます。  
受かってたらまたよろしくお願いします。

2006年9月末日 でん吉

奥付

発行日：2006年9月25日

発行者：爆裂風船

HP : <http://www2.odn.ne.jp/~bakuretu>

印刷所：あかつき印刷様

禁 無断転載・無断複製

18歳未満の購読をお断りいたします。



